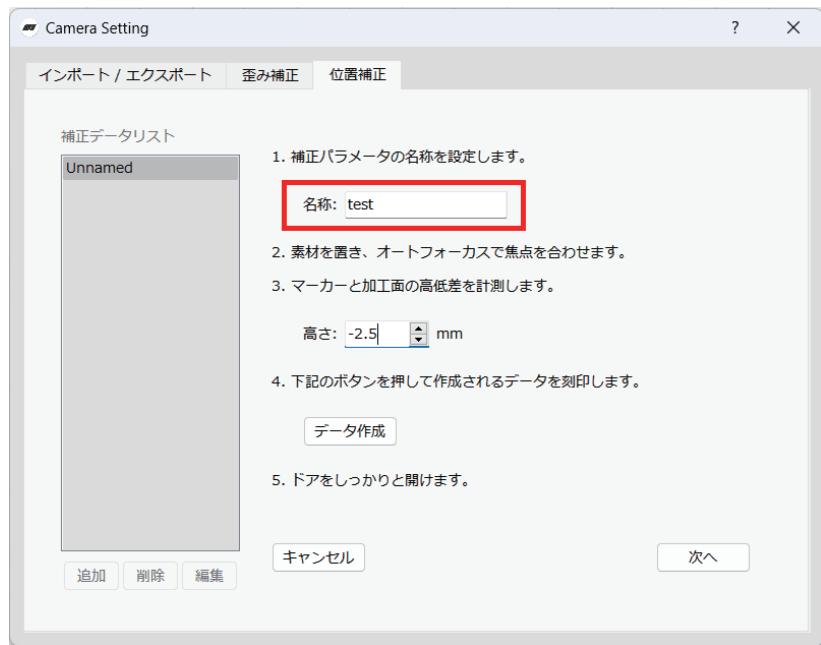
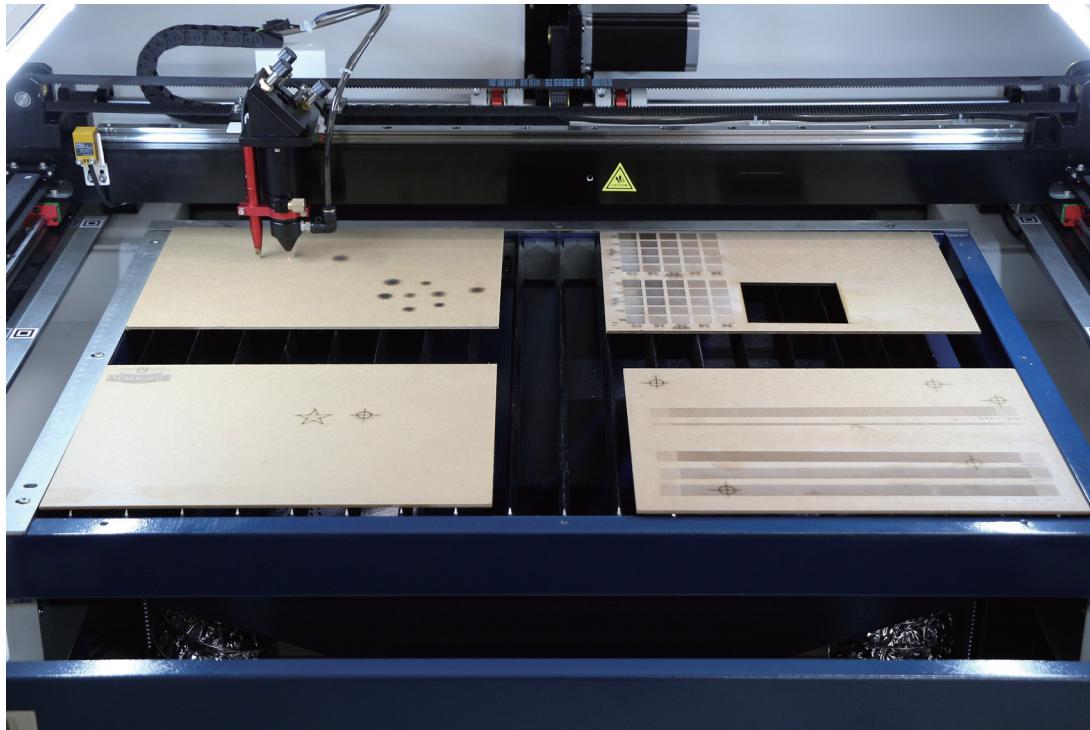


HL カメラ位置補正手順

ソフトウェアのメニューバー > 設定 > カメラ設定 > 位置補正 > 追加 をクリックします。
補正パラメータの名称を設定します。



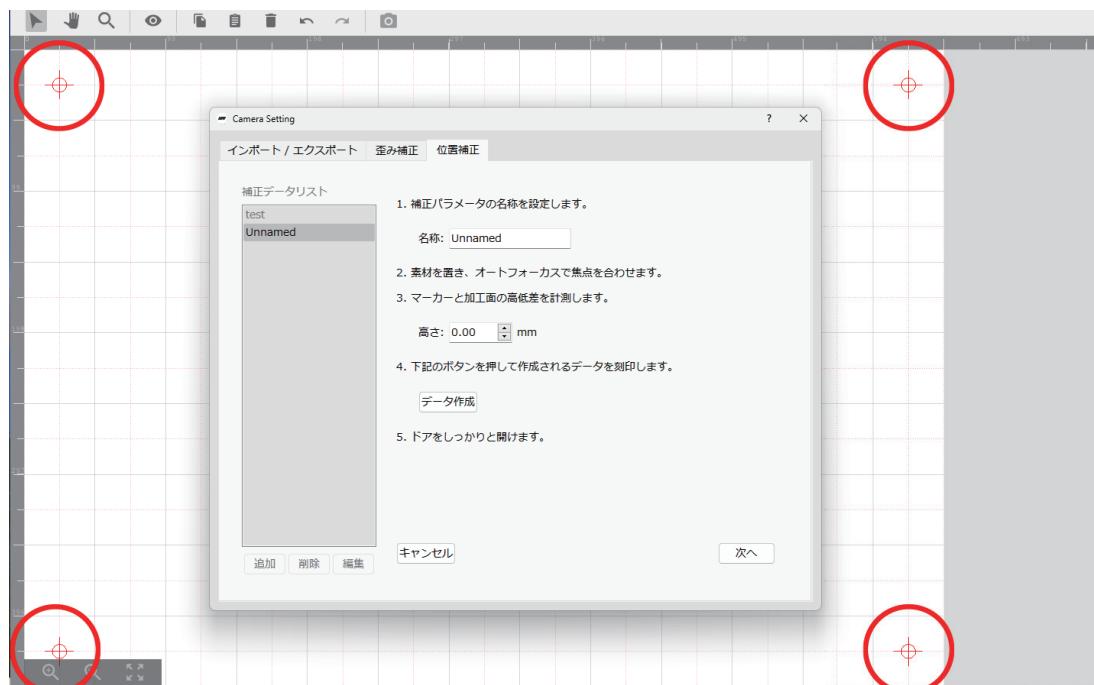
加工ベッドの四隅に素材を置き、オートフォーカスで焦点を合わせます。



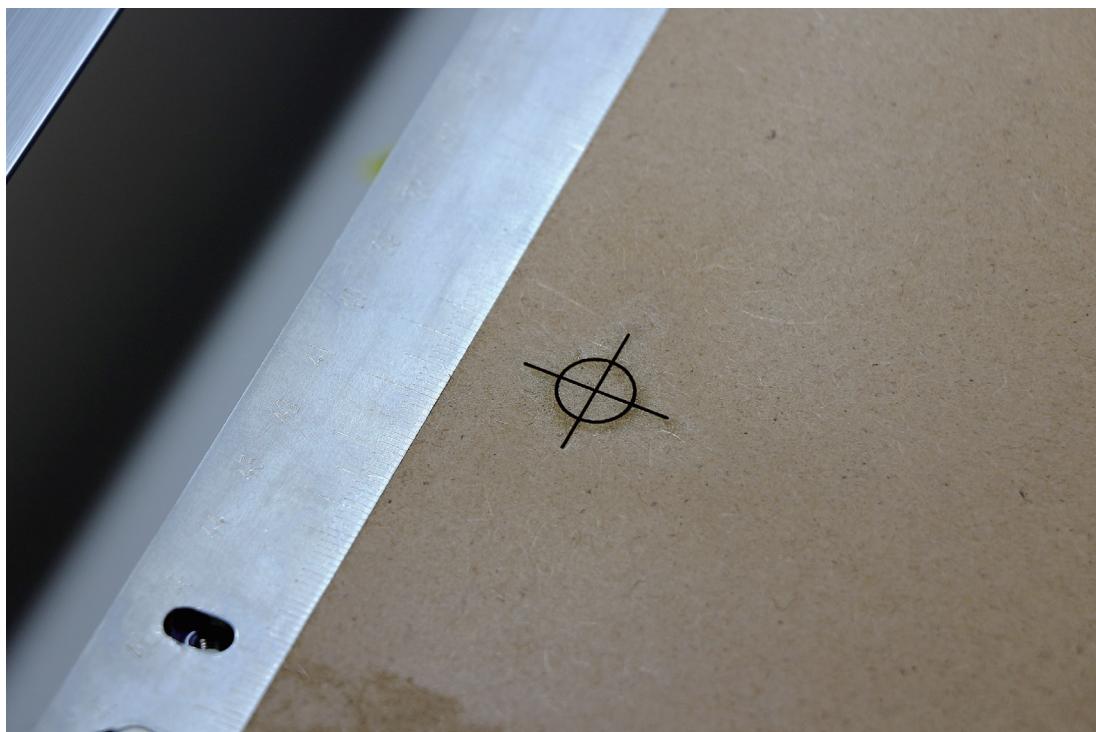
「3. マーカーと加工面の高低差を計測します。」の項目には、マーカーと加工面の高さを計測した値（マイナスの値）を入力するか、もしくは、あらかじめ表示されている数値をそのまま入力してください。



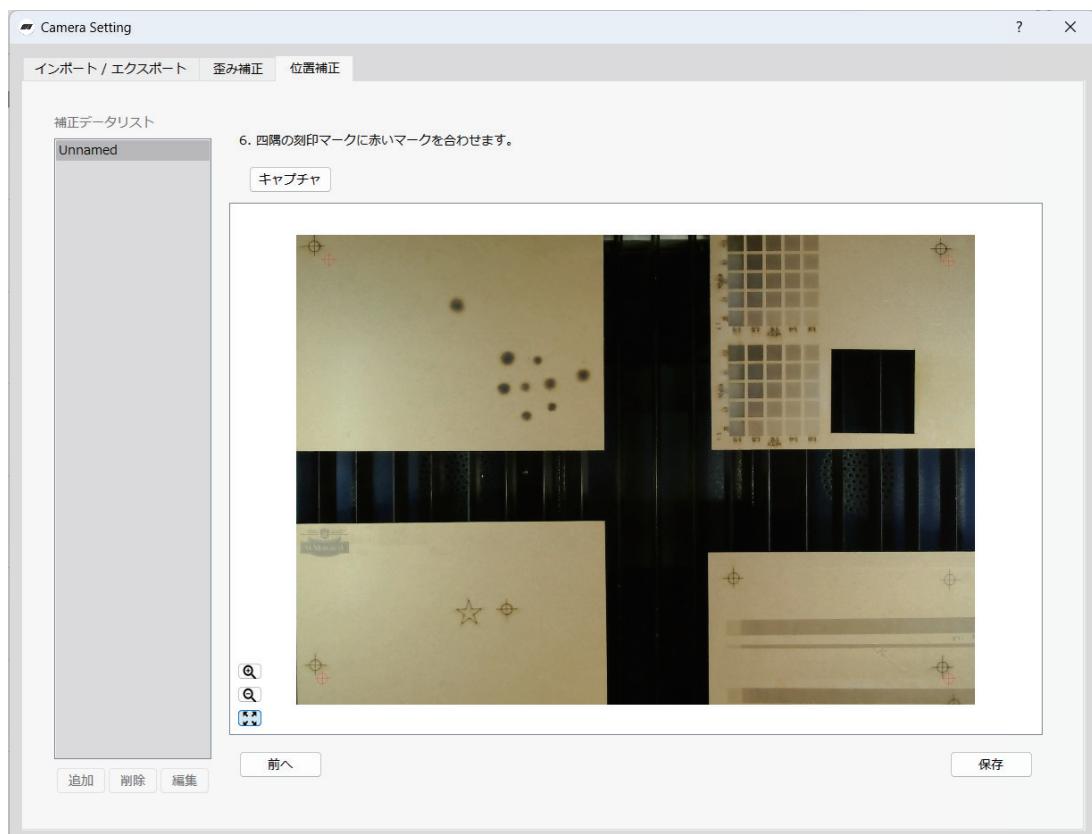
データ作成をクリックすると、ソフトウェアの加工エリアの四隅に位置補正用の赤いマークのデータが表示されます。



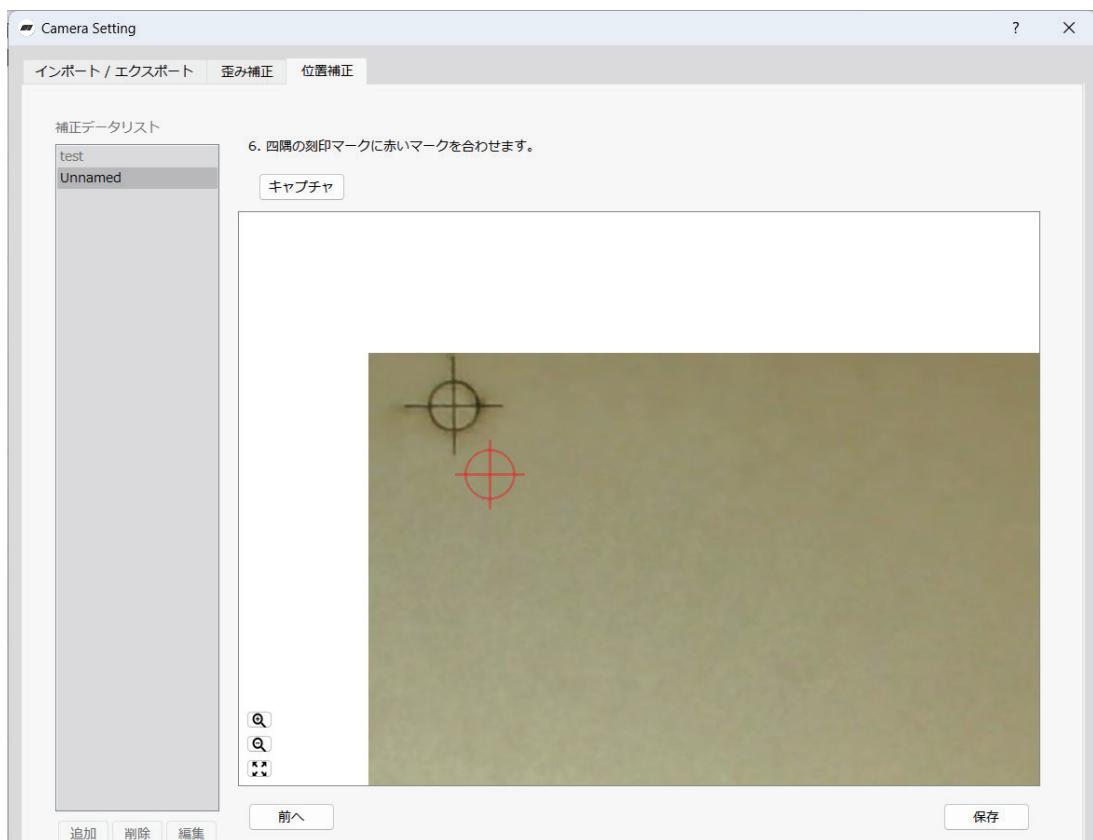
Camera Setting ウィンドウを開いたまま範囲確認をクリックします。するとレーザーヘッドが4つの位置補正用マークの外周を移動するため、この範囲の四隅にくるように素材の位置を調整してください。その後、ドアを閉め、START をクリックしすると加工を開始します。



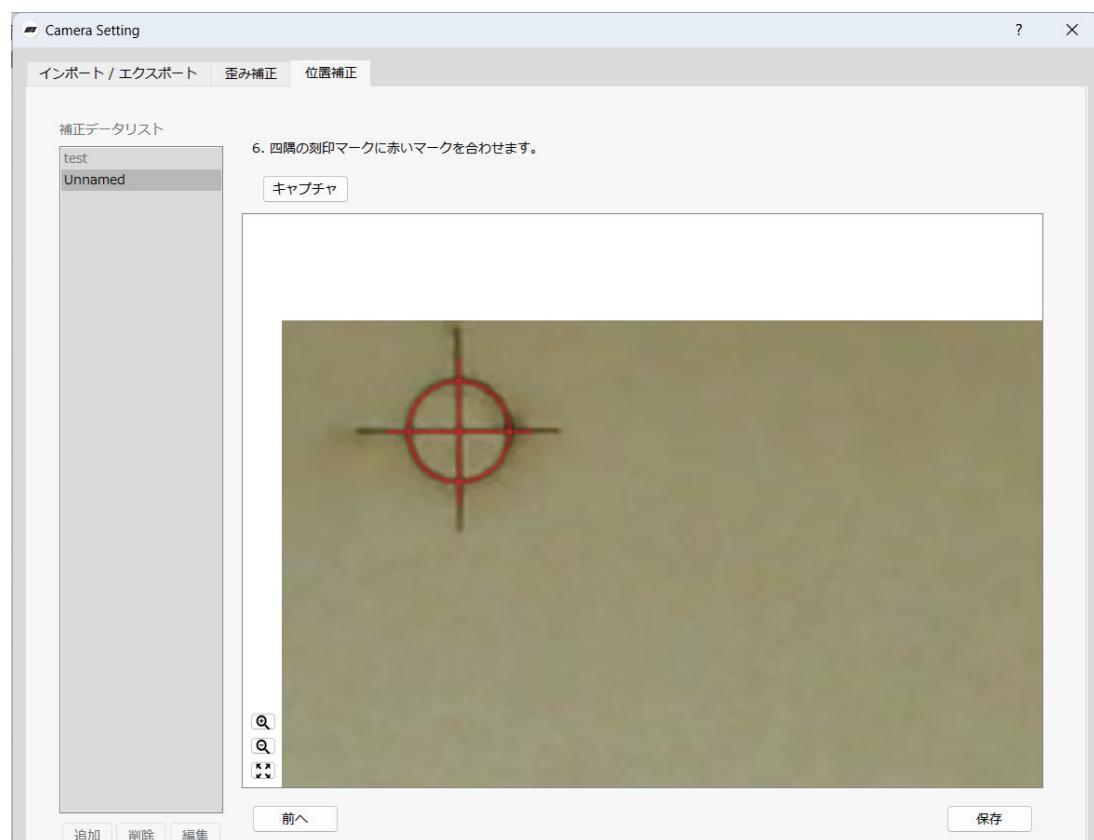
加工終了後、ドアをしっかりと開け、Camera Setting ウィンドウの 次へ > キャプチャをクリックすると、加工機内の写真が表示されます。



画面左下のズームツールや、キーボードのスペースを押しながらドラッグするパンツールを使用して、位置補正用マークを拡大します。



位置補正用マークをドラッグし、実際の加工位置に重なるように調整します。これを4箇所行ってください。



保存をクリックすると、使用する補正データに作成したデータが表示され、カメラの位置補正是終了です。

